



7月の園だより



ようとう保育園

TEL 028-612-2461

2019年6月28日

梅雨明けの知らせが待ち遠しい今日この頃。運動会の日には雨でしたが、梅雨のどんよりとした雲を吹き飛ばすほどの子どもたちの応援する声や笑顔があふれる素敵な運動会になりました。お足元が悪いなか、たくさんのご参加ありがとうございました。戸外ではリレーごっこなど運動会の余韻に浸り、汗をかきながらも、自信に満ちあふれた表情で楽しむ姿が見られます。※裏面「運動会報告」参照

今月は七夕会やプール開きなど夏の行事が盛りだくさんなので、季節ならではの楽しみに触れながら、楽しく過ごしていきたいと思えます。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に掲載しています。

《 行事 》

- 5日 七夕会・会食
- 6日 プール設置
- 10日 プール開き
- 11日 たんぼぼ組保育参観
- ※おはなしキャラバンつばみ座
- 23日 誕生会
- 24日 避難訓練
- 25日 つくし組保育参観



クラスの様子



つくし組

戸外に出ると砂や小石、葉を握りしめ感触を確かめたり、タライの水をたいたいは水しぶきが顔や体にかかることを楽しんでいます。保育士が型押しでケーキを作るとすぐ崩しては「もう一度作って、」とケーキを作った容器を差し出しアピールしています。また歩ける子は好きな場所に行き、探索活動をしながらか他のクラスの友だちや保育士に声をかけられ一緒にあそび姿も見られるようになってきました。低月齢の子はふれあいあそびや赤ちゃん体操をしながらかわいい笑顔を沢山見せてくれています。

☆7月のねらい☆

保育士に見守られながら、水や泥の感触や沐浴を楽しみ、心地よさを味わう。

たんぼぼ組

戸外あそびが大好きな子どもたち。保育士が「お外であそぼう」と声を掛けると、自ら帽子を取りに行ったり、靴を用意したり、はいたり戸外へ出る準備がとっても上手になりました。

園庭では、泥んこあそびや水あそび、探索活動など自分の好きなあそびを楽しんでいます。泥んこあそびでは、保育士や幼児組が作った泥だんごをもらっては転がしてみたり、こすってみたり、砂をかけてみたりと様々な姿が見られています。

☆7月のねらい☆

保育士や友だちと一緒に水や泥に触れながら、プールあそびなどの夏のあそびを楽しむ。

つばめ組

幼児組のお姉さんの真似をして泥団子を見よう見まねで作ってみたり、暑くなってきて水あそびを楽しむ子が増えてきました。

雨が降った翌日には園庭にできた大きな水たまりに裸足でダイブ。全身を使ってあそびました。また、友だち同士で顔についた泥を見て笑い合ったり、保育士と一緒に水路を作ったり泥をチョコレートに見立てておままごとを楽しみました。水たまりに入るだけでなくあそびが展開していく姿に成長を感じます。

☆7月のねらい☆

プールや夏のあそびを保育士や友だちと全身で感じ、楽しむ。

うぐいす組

「あと何回寝たら運動会？」と楽しみにしていた運動会。入場行進の時には緊張交じりの笑顔でしたが、かけっこ、玉入れ、ダンスも一生懸命楽しんで頑張り、ダンスの後には「上手にできた!!」と目を輝かせていた子どもたちの嬉しそうな姿に成長を感じました。

頑張って上手にできた自信を次の成長へつなげていけたらと思います。

☆7月のねらい☆

保育士や友だちと一緒に夏のあそびを楽しむ。

ふじ組

「あと〇回寝たら運動会」と運動会を心待ちにし、楽しく練習に取り組んできた子どもたち。運動会当日も全ての競技を最後まで頑張りました。大きく膨らませることができたバルーンでは初めは息が揃わず、中々大きくなかったバルーンを何度も挑戦しみんな力を合わせて行うことのむずかしさや楽しさを感じることができたと思います。みんな力で力を合わせられた経験を自信に夏のあそびを楽しんでいきたいと思えます。

☆7月のねらい☆

友だちと一緒に夏ならではのあそびを十分に楽しむ。

さくら組

リレーごっこをしたり、パプリカを歌ったり、楽しかった運動会の余韻を楽しむ子どもたち。共通の目標に向かって頑張った経験が自信につながり、子どもたちの表情が自信にあふれているように見えます。

戸外では、いろいろ工夫しながら固いだんごをつくり転がし競争をしたり、手やズボンでこすってピカピカのだんごをつくったりして、子どもたちで考えたり工夫しながら自慢の泥だんごを作っていました。

☆7月のねらい☆

プールあそびを通して水の心地よさを味わったり、工夫しながら夏のあそびを楽しむ。